

平成 28 年度休廃止鉱山坑廃水処理コンサルティング業務 結果概要

1 調査目的

本業務は、公益財団法人資源環境センター（以下、「センター」と称する。）の所管する各事業所の現状について、専門的知識を有する第三者により検討評価を行い、将来の坑廃水処理の改善、合理化、及びリスク回避等に資することを目的とする。

2. 平成 28 年度調査内容

2. 1 調査対象事業所

- ① T 事業所
- ② K 事業所

2. 2 調査結果

センターからの提供資料、現地調査及びセンター職員からのヒアリングに基づき、以下の項目を取りまとめた。

- (1) 坑廃水処理施設情報の整理
 - ・坑廃水の発生状況
 - ・坑廃水の経年変化と将来予測
 - ・坑廃水の取水・導水及び処理設備の仕様
 - ・修繕履歴と将来の修繕計画
- (2) 坑廃水処理設備の処理能力の評価
 - ・坑廃水の取水及び導水能力の評価
 - ・坑廃水処理設備の能力の評価
- (3) 水質改善、合理化の検討
 - ・処理フローの改善による水質改善の検討
 - ・坑廃水の集水系統及び機器類の更新による合理化の検討
- (4) 施設のリスクとその低減対策
 - ・坑廃水の負荷変動に対するリスク
 - ・排水基準に対するリスク
 - ・施設のメンテナンスに対するリスク
- (5) 排水基準の動向及び放流先の環境要因（自然的、社会的環境）
 - ・排水基準の動向
 - ・放流先の利水状況の動向
 - ・放流先の環境基準地点における水質監視の動向

2. 3 まとめ

本調査により、T及びK事業所について以下の成果が得られた。

- ・施設情報の整理と処理能力の評価により、現状の施設の有する現実的な能力が確認できたとともに、水質改善及び合理化の観点を変えた将来の施設の改修等が可能となった。
- ・現状の施設の有するリスクが整理され、今後取るべきリスク低減対策が明確となった。

以上